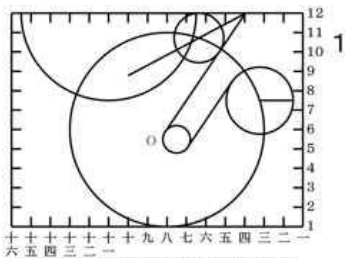
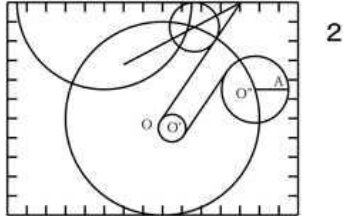


この組合章は、構成市である東大阪市の市章と大東市の市章を組合せたものである。

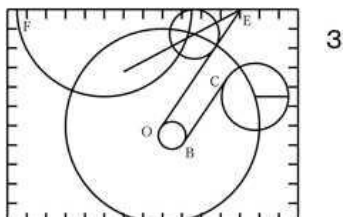
[組合章の書き方]



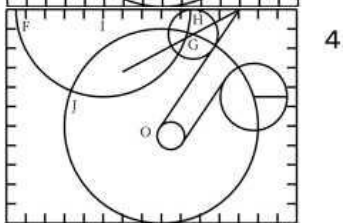
1) はじめに東大阪市の市章を描きます。横に15縦に11のゴバン状の目をつくり6と8の交点Oを中心に半径5ワクの円を描きます。



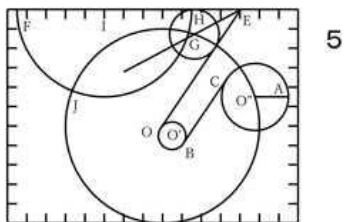
2) つぎにこの中心Oよりメモリの右半分、下半分の交点O'を中心としてO'—Oを半径とした円を描き上より4.5ワクとはじめの大円との交る線上O''を中心として右端1/2を残したA点とO''Aを半径として円を描きAO''を線で結びます。



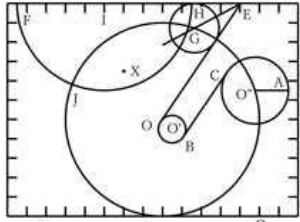
3) O'円周とO''円周との接線BCを線で結びOよりBCに平行線OEを描きOEFの角度を二等分します。



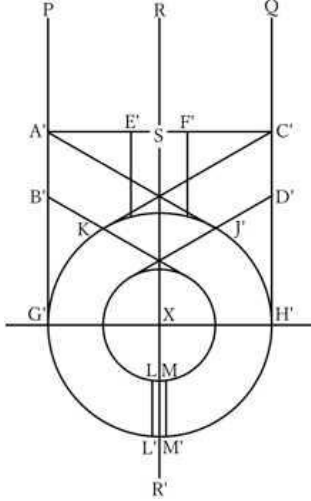
4) 二等分線とはじめの大円(Oを中心とした円)との交る点を中心としてO・E・Fを内接する円(GHを半径)を描く左よssり4.5ワクIFを半径とした円を描きHFを線で描きます。



5) EJを線で結び以上1)～4)を総合すると東大阪市の市章ができあがります。



6



7
5
16

- 6) つぎに大東市の市章を組合せます。8.5と十の交点Xを基点として半径1.5ワクの円を描きます。(T円)
- 7) 同じくX点を中心として $XT/2$ の円(U円)を描きます。
- 8) このとき $XG' \perp PG'$ 及び $XH' \perp QH'$ とします。
- 9) T円より $G' H'$ に 30° の斜線を引き PG' 線との交点 A' を定めます。同じく $G' H'$ に 30° の斜線を引き QH' 線との交点 C' を定めます。
- 10) つぎにU円上より $G' H'$ に 30° の斜線を引き PG' 線との交点 B' を定め同じく D' を定めます。
- 11) $A' B'$ と $C' D'$ をそれぞれ結びます。
- 12) A' と J' 、 C' と K および B' と K 、 D' と J' をそれぞれ結びます。
- 13) A' と C' を結びX点を通る垂直線 RR' との交点をSとします。
- 14) Sより左右 $A' C'$ 線上に XH' の $1/4$ の点を求めそれぞれ E' および F' とします。
- 15) E' および F' より垂線を引き $A' J'$ および $C' K$ 線と交らわせます。
- 16) RR' を中心としてT円およびU円上 $XH' / 8$ の点をそれぞれ L 、 L' 、 M 、 M' を定め L と L' 、 M と M' を結ぶことにより完了し、組合章ができあがります。